市公式キャラクター
『エーナ』

所　管	消防本部消防課		
担　当	安藤　健太	問い合わせ	0573-26-0297

報　道　機　関　　各位

集団災害対応訓練の開催について

昨年 10 月から延期していました集団災害対応訓練を下記の通り行いますので、ぜひ取材くださいますようお願いします。

記

１．日　時　　令和６年２月６日（火曜日）午前９時 30 分から正午

２．場　所　　市消防本部防災センター　北側駐車場

３．出場隊　　恵那消防署隊、岩村消防署隊、明智消防署隊、上矢作分署隊
中野方分遣所隊　合計 26 人（予定）

４．内　容　　国道 19 号上で乗用車同士が衝突し、多数の負傷者（11 人）が発生したと想定し、当本部の出動計画に基づき各消防署から消防車両などを出動させ災害対応訓練を行います。
隊員の集団災害対応能力を向上させることを目的としています。

（１）出動訓練
当本部が定める、多数の傷病者が発生した場合の出動計画に基づき、各消防署から消防車両などが出動（実際に消防署から出動するのは恵那消防署で、岩村消防署、明智消防署、上矢作分署、中野方分遣所は恵那消防署にあらかじめ待機しています）

（２）事故現場の統制訓練
指揮隊による事故現場の指揮・統制訓練

（３）救急隊によるトリアージ訓練
重傷度や治療緊急度に応じて傷病者の振り分けを行い、優先度の高い患者から病院へ搬送する

（４）救助隊の救助訓練

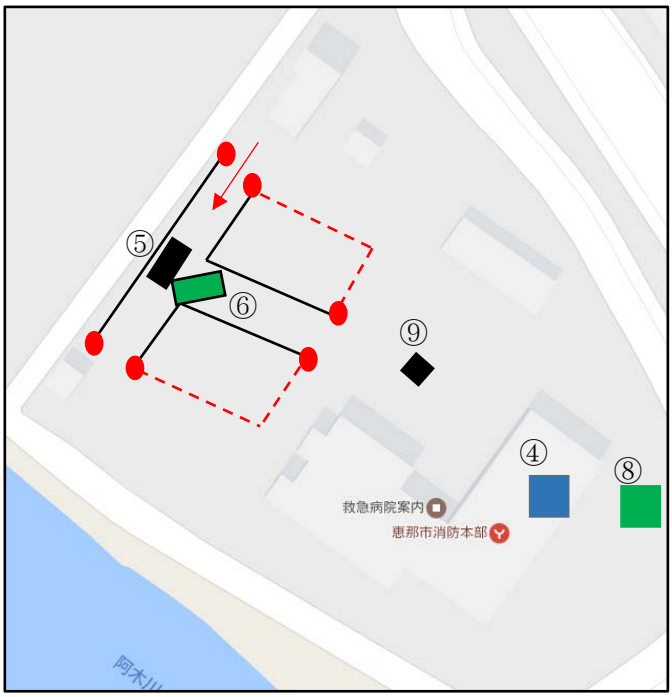
訓練用の事故車を使用し、事故車両からの救出訓練（※時間の都合上、行わない可能性があります）

５．見どころ　事故現場の指揮・統制を行う指揮隊を中心に、出動隊員たちの連携が取れた活動を行うところが見どころです。

６．集団災害とは

列車による鉄道災害、道路上での交通事故、危険物などの爆発、漏洩などによる危険物災害、航空機災害、不特定多数が集合する催し物などの事故で、多数の傷病者が同時に発生する災害のことを言います。

訓練配置図



①片側３ｍの２車線道路とする。
　白ガムテープで現示
②●進入路（パイロン設置）
③赤点線内を訓練エリアとする。
④■仮想病院（ﾄﾚｰﾆﾝｸﾞﾙｰﾑ）
⑤■乗用車Ａ
⑥■乗用車Ｂ
⑦←導線（進行可能方向）
⑧■ヘリポート
⑨◆仮通信指令室